

東大野球部

メールマガジン

VOL.257

ごあいさつ

梅のつぼみも膨らみ始め、春の兆しを感じる頃となりました。

弊部はまだ緊急事態宣言を受けて活動停止中ではありますが、春神宮で勝利を挙げるため、選手一同できる範囲で一生懸命、自主練習に取り組んでおります。なかなか苦しい時期が続いておりますが、ぜひ来春の活躍を楽しみにしていただきたいと思います！



今回の特集

「恋愛ソング」

もうすぐバレンタインですね！モチ要素いっぱい東大野球部員はいくつチョコをもらうのでしょうか…！そんな選手におすすめの恋愛ソングについて聞いてみました！

古川 靖大（新4年・投手・灘）



恋愛ソングはあまり聴かないのですが、中学生の頃から聴いている曲があるのでそれを紹介します。僕がおすすめしたいのは UVERworld の「THE OVER」です。現在だけでなく、人生の終わりまで愛し続けるという内容の歌詞が素晴らしいと思います。曲全体で愛を歌っている雰囲気をぜひ感じてもらいたいです。少し重めの曲をじっくり聴きたいという方は一度試してみてください。

【写真…（左から）古川投手、井上慶秀副将（新4年・内野手・梶長野）】

周佐 亜活（新4年・内野手・桐蔭学園）



曲… Together / Superfly
僕の恋愛観は外見だったり服装だったり目に見える部分よりも、一緒に深く語り合ったり人間的に尊敬できるかなど目に見えない部分を重視しています。僕のそんな愛する人への想いを Superfly の越智志帆さんが代弁してくれています。心と心が触れるそんな恋愛を重視する方は必聴です！
特に最後の方の「一緒に嘆き 一緒に戦おう 同じ時間の中 いつでもそばに来て 扉は開けておくよ」はまさに僕の恋愛観そのものと言えます！

守屋 大地（新3年・捕手・暁星）



自分は小中高男子校で野球部の中でも恋愛経験が乏しい方です。だからこれは作り話かも、という気持ちで読んでください。
僕は人生で1回振られたことがあります。その振られた相手がよくカラオケで歌っていたのが back number の「高嶺」

の花子さん」でした。その歌は自分では手に届かない人に恋した男の人の心情を歌ったものです。振られた後その曲を大学の同じクラスの友達と熱唱しました。恋より勝る友情に感極まった瞬間でした。

林 英佑 (新3年・内野手・土浦二)



好きなアーティストや曲があるわけではないので、語れるほどではないですが…

そんな自分がおすすめる恋愛ソングはAAAの「恋音と雨空」です。中学生の頃からおしゃれなメロディーが好きでよく聞いていました。好きと言いたいけど言えない恋心を綴った歌詞とメロディーに注目して聞いてみてください。AAAの曲には他にも「さよならの前に」や「愛してるのに愛せない」など素晴らしい恋愛ソングがたくさんあるので、それらも合わせてぜひ聞いてみてほしいです。



長谷川 亮太 (新2年・外野手・灘)



曲: Gone, Gone,

Gone / Phillip

Phillips

僕は音楽を聴くのが好きで1人での時間の8割は音楽を聴いています。でも、あまり歌詞の意味を考えて聴かないので、恋愛ソングと言われてもなあ、と思いつつプレイリストを

シャッフル再生して1曲目に流れて来たこの曲の意味を調べてみると超恋愛ソングでした。歌詞の中に「君がこの世からいなくなっても、ずっと愛してる」という意味の部分があるくらいパートナーのことを大切に想い続けている曲です。ぜひ聴いてみてください！

お年球企画

お年球企画、たくさんのご応募ありがとうございました！

けんこうだい いち

でした！難易度はいかがでしたでしょうか。気の抜けない大変な時期が続いていますが、とにかく健康第一で毎日を過ごしていきましょう！

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。今回の特集は「おすすめの映画」です。お家で過ごす時間が増えている今の時期に、ぜひ観てほしい映画を聞いてみました。どうぞお楽しみに！今後とも東大野球部をよろしく願います。

お問い合わせ先

〒113-0032

東京都文京区弥生1-1-1 東大球場

Tel & Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-hbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望などございましたら、上記連絡先までご連絡ください。